

# 水俣市の将来のまちづくりのための市民アンケート調査

## 市民の皆さまへ

日頃から都市計画行政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、水俣市では、平成14年に策定した「水俣市都市計画マスタープラン」が令和4年に目標年次を迎えたため、計画の改定に着手しました。

つきましては、市民の皆さまのお考えを十分に踏まえた計画とするため、市内にお住いの2004年4月1日までに生まれた18歳以上の方から無作為に抽出した1000名を対象に、アンケート調査を実施します。お忙しいところ誠にとおそれ入りますが、調査の趣旨をご理解のうえ、ご回答いただきますようお願い申し上げます。

## 調査票のご記入にあたって

- ・調査票は、封筒の宛名の方ご本人がすべてお答え下さい。（ご本人の回答が困難な場合は、同居ご家族の方が代わりにお答えください）
- ・選択式の設問では、当てはまる選択肢の番号に○印か、または必要な事柄をご記入下さい。設問によって、○印を記入する数が異なりますのでご注意ください。

## 問い合わせ先

水俣市役所 産業建設部 都市計画課 都市計画室：益田、倉井 電話：0966-61-1618  
（業務委託先）日本工営都市空間株式会社 九州支店 電話：092-451-6175

## 回答方法と実施期間

### 回答方法1. 調査票に直接記入する場合

3月21日(火・祝)までに、同封の返信用封筒に入れてご返送下さい。切手は不要です。  
（返信先は、業務委託者である日本工営都市空間（株）となります。）

### 回答方法2. WEBで回答する場合

3月26日(日)までに、QRコードまたは下記URLよりアクセスしてご回答下さい。※WEBで回答した場合、調査票は破棄して下さい。

URL：<https://forms.gle/akPffqFt5MApcAtK7>



## ～都市計画マスタープラン策定経過の情報発信・共有について～

本アンケート調査以外にも、今後、住民参加型ワークショップや地区別説明会など、様々な形で市民の皆さまのご意見を踏まえた計画づくりを進めてまいります。策定経過の情報は、下記ホームページ等で、定期的に情報発信・共有したいと思っております。



URL：<https://www.city.minamata.lg.jp/list00406.html>

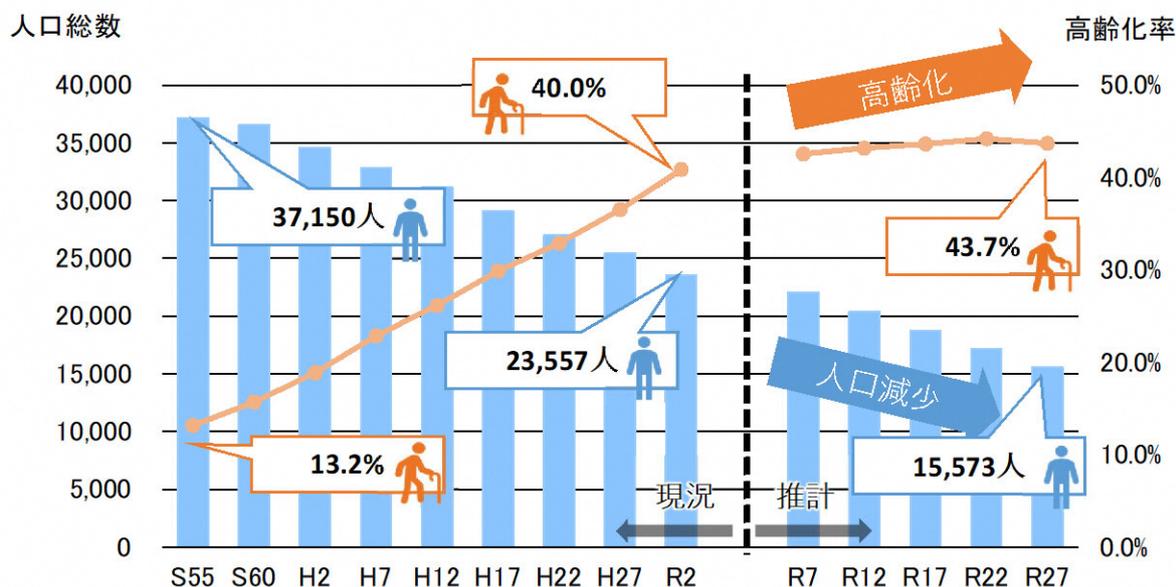
水俣市のより良いまちづくりに向けて、  
ご協力よろしく申し上げます。



# 水俣市の現状

## ■水俣市の人口の将来予測

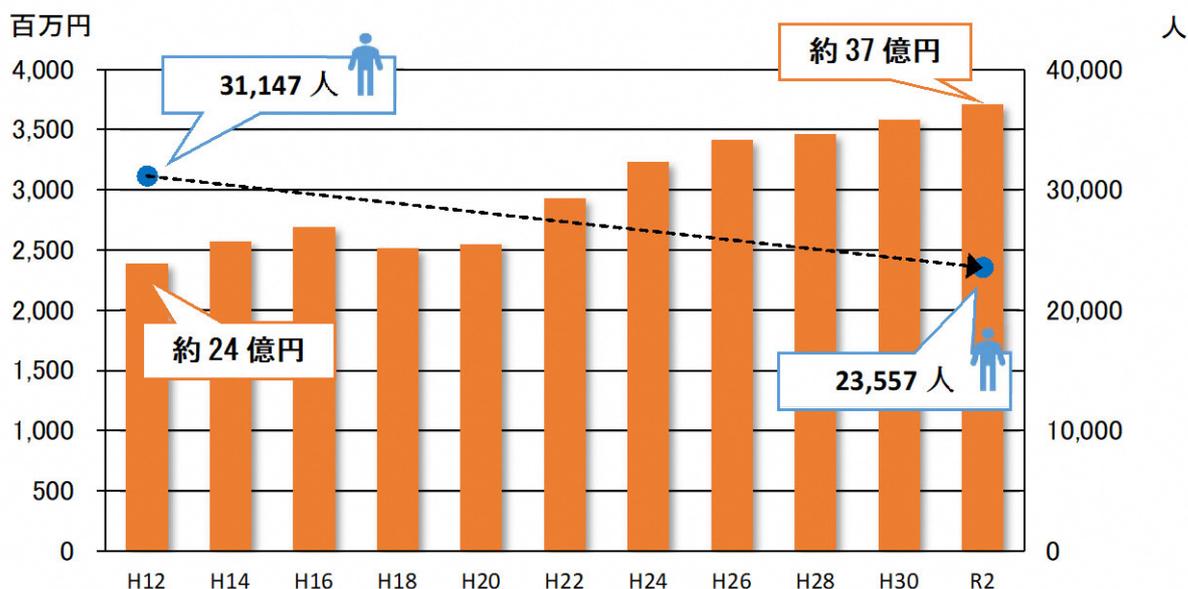
水俣市の人口は、昭和 30 年代の約 5 万人をピークに減少し、令和 2 年には 23,557 人（高齢化率 40.0%）と半分以上となっています。さらに令和 27 年には 15,573 人（高齢化率 43.7%）となり、さらなる人口減少や高齢化が進むことが予想されています。



出典：国勢調査、国立社会保障・人口問題研究所

## ■水俣市の扶助費の推移

一方で、20 年前と比べ高齢者・児童福祉などに関する扶助費（社会保障費）が約 13 億円増加（約 1.6 倍増加）しています。今後、社会保障費の更なる増大による、市の財政圧迫が予想されます。



出典：市町村財政状況資料集

公園や道路などの  
公共施設の維持・  
補修のための財源  
が確保できない

このままだと・・・

公共交通の  
減便や廃止

まちの元気が  
なくなって、  
買い物も不便に  
なるなあ・・・

店舗や企業等が  
撤退・廃業し、  
利便性が低下

空き家が発生し、  
治安や美観が悪化



©2013エコパーク水俣バラ園キャラクターエコバラちゃん#0068

## 都市計画マスタープランの概要と見直しの目的

都市計画マスタープランとは、都市計画法（第18条の2）に基づいて市町村が作成する計画で、市民の皆さまの意向や提案を踏まえながら、これからの水俣市の都市づくりの指針として、目指すべき都市の将来像と、その実現に向けた土地の使い方、道路や公園などの施設の整備・運用方針を定める計画です。

現行の都市計画マスタープラン策定（平成14年）以降も人口減少・高齢化はさらに進展し、本市の大きな課題となっています。一方で、九州新幹線や水俣インターチェンジの開通による広域的な移動利便性の向上、「道の駅みなまた」や「木のおもちゃ館 きらら」のリニューアルによる来館者の増加など、明るい話題もあります。他にも、海や山、棚田などの美しい風景や温泉など市内には豊富な地域資源が点在しており、これらの地域資源を活かしつつ、今後人口減少や高齢化が進んでも、皆さまが安心して暮らし続けられる水俣市であることが求められます。今回の改定では、そのためのまちづくりの方向性を新しく示すものとなります。

田園風景や自然  
はこれからも守  
らないとね。

車が運転できなくな  
ったときのことを考える  
と、スーパーや病院が近  
くにあったら良いな。

最近、空き家が増えて  
きて心配だな。

商店街の賑わい  
づくりには何が  
必要だろうか。

**第19区**  
古賀町、柴町、浜松町、浜町の一部、堀浜町(4区部分を除く)、大黒町の一部分、丸島町の一部、野口町

**第2区**  
浜町(3、5、19区部分を除く)、幸町(1、3区部分を除く)、天神町(1、5区部分を除く)、大園町の一部

**第3区**  
八幡町、洗切町、幸町の一部、栗地、浜町の一部

**第1区**  
陣内、牧ノ内、天神町の一部、ひばりヶ丘、幸町の一部、古城、わらび野

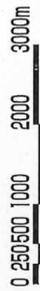
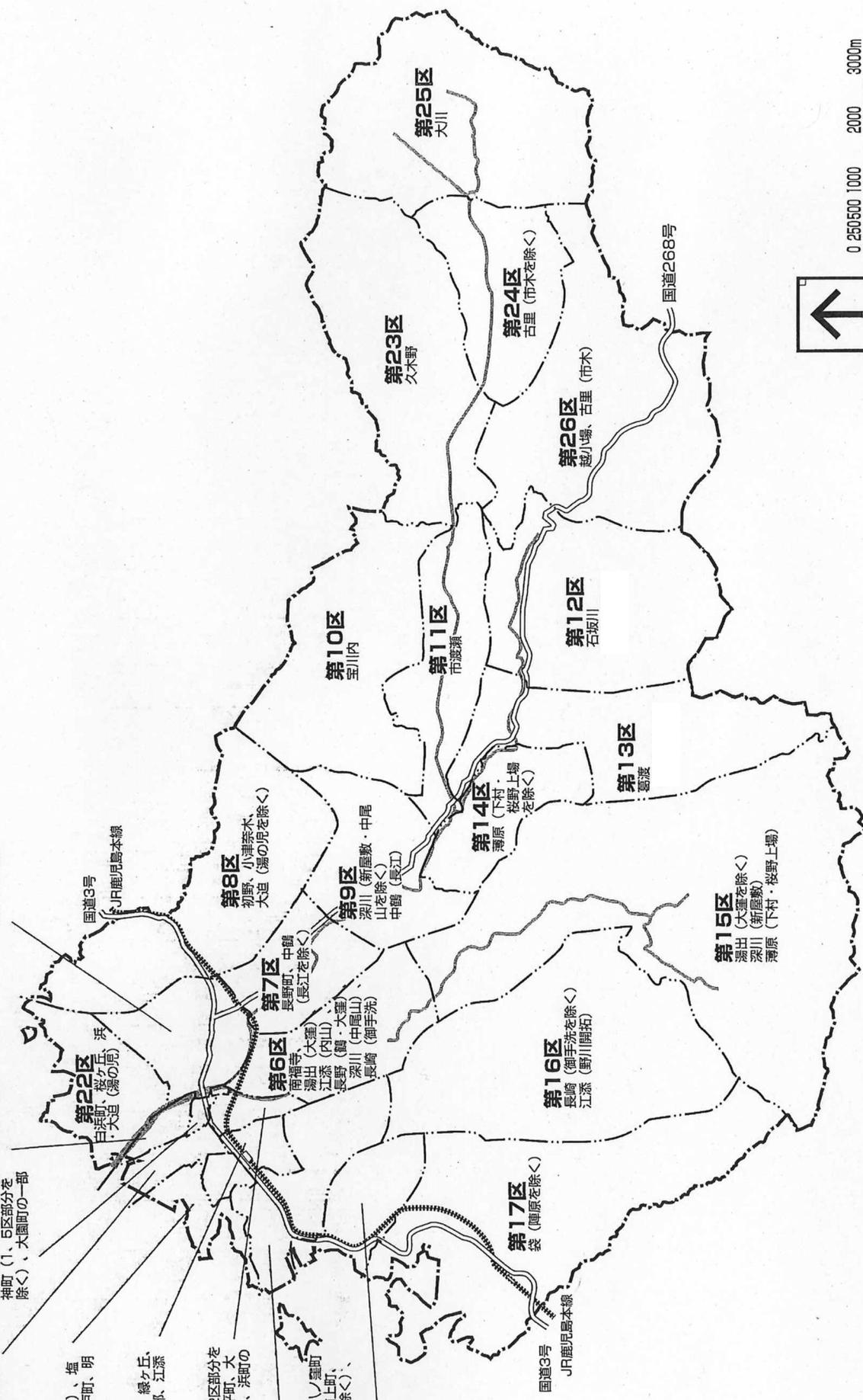
**第4区**  
丸島町(19区部分を除く)、塩浜町の一部、花園町、榑戸町、明神町

**第20区**  
桜井町、昭和町、山手町、緑ヶ丘、多々良町、八ノ窪町の一部、江添(多々良)

**第5区**  
天神町の一部、大園町(2区部分を除く)、旭町、江園町、平町、大黒町(19区部分を除く)、浜町の一部

**第21区**  
港町、百間町、汐見町、八ノ窪町(20区部分を除く)、浦上町、江添(内山・多々良町を除く)、月浦の一部

**第18区**  
月浦(21区部分を除く)、袋(陣原)



# 1. はじめに、あなたご自身のことについてお尋ねします。

問1 あなたの性別を教えてください。[1つに○印]

1. 男性	2. 女性	3. 無回答
-------	-------	--------

問2 あなたの年齢はおいくつですか。[1つに○印]

1. 29歳以下	2. 30～39歳	3. 40～49歳	4. 50～59歳
5. 60～64歳	6. 65～69歳	7. 70～74歳	8. 75歳以上

問3 世帯構成の内訳を教えてください。[該当する世帯構成員の欄に人数を記入]

65歳以上	( ) 人
40歳以上 65歳未満	( ) 人
18歳以上 40歳未満	( ) 人
小学生以上 18歳未満 (高校生含む)	( ) 人
未就学児	( ) 人

問4 あなたのお住まいの地域は何区ですか。(区が分からない場合は、別紙4ページをご覧ください。27に町名等をお書きください。)[1つに○印]

1. 1区	2. 2区	3. 3区	4. 4区	5. 5区	6. 6区
7. 7区	8. 8区	9. 9区	10. 10区	11. 11区	12. 12区
13. 13区	14. 14区	15. 15区	16. 16区	17. 17区	18. 18区
19. 19区	20. 20区	21. 21区	22. 22区	23. 23区	24. 24区
25. 25区	26. 26区	27. 町名 ( )			

問5 あなたは、現在の地域に何年お住まいですか。[1つに○印]

1. 1年未満	2. 1～3年未満	3. 3～5年未満
4. 5～10年未満	5. 10～20年未満	6. 20年以上

問6 問5で10年未満(1番、2番、3番、4番を選ばれた方)とお答えした方にお聞きします。以前住んでいた場所はどこですか。(区が分からない場合は、別紙4ページをご覧ください。27に町名等をお書きください。)[1つに○印]

市内	1. 1区	2. 2区	3. 3区	4. 4区	5. 5区	6. 6区
	7. 7区	8. 8区	9. 9区	10. 10区	11. 11区	12. 12区
	13. 13区	14. 14区	15. 15区	16. 16区	17. 17区	18. 18区
	19. 19区	20. 20区	21. 21区	22. 22区	23. 23区	24. 24区
	25. 25区	26. 26区	27. 町名 ( )			
市外	28. 出水市	29. 伊佐市	30. 芦北町	31. 津奈木町	32. 八代市	33. 熊本市
	34. その他 ( ) 県 ( ) 市町村					

## 2. これまでの水俣市(全体)の「まちづくり」についてお尋ねします。

問7 平成14年に策定した水俣市都市計画マスタープランでは、下記の1~5の5つの目指すべき生活像を掲げ、具体策を定めています。約20年前と比べて、それぞれの項目について採点をしてください。(居住年数が短い方は、分かる限りでお願いします)

[それぞれの項目で1つに○印]

### 1. 共に住まう

水俣市都市計画マスタープランに掲げる 目指すべき生活像	よ く な っ た	や や よ く な っ た	変 わ ら な い	悪 く な っ た	わ か ら な い
記入例	1	②	3	4	5
①安心して住まうことが出来る環境と仕組みがある暮らし					
(1) 自然災害や公害に対して安心して暮らせる	1	2	3	4	5
(2) 住むために必要な生活環境が整っている	1	2	3	4	5
(3) 地域の人が、美しいまちや環境にやさしいまちを協力して作り出している	1	2	3	4	5
(4) 周辺集落で、集落を再編しながらみんなが集まって安心して住める	1	2	3	4	5
②あるものを磨き、活かして心豊かに暮らす					
(5) 身近な自然を大切にし、共存している	1	2	3	4	5
(6) 地域の施設を有効に活用している	1	2	3	4	5
(7) 子どもたちが地域に愛着をもっている	1	2	3	4	5
③絆を大切にしながら新しい人やリターン者を受け入れる					
(8) これまで住んでいる住民と新たな住民が一体となってまちづくりを進めている	1	2	3	4	5
④まとまりのある公共施設ゾーン(市役所周辺)の形成で、賑わいと活力に満ちて暮らす					
(9) 既存の公共施設の再編が進み、中心部が賑わっている	1	2	3	4	5
(10) 公共施設の改善・整備の計画づくりに市民の声が反映されている	1	2	3	4	5

### 2. 水俣人らしく生きる

⑤美しさと潤いを感じながら暮らす					
(11) 水俣の風景や景観を大切にしている	1	2	3	4	5
(12) 自然環境や街道・寺社・史跡などの歴史的資源を活かしている	1	2	3	4	5
⑥心と体の健康を育み、いきいきと暮らす					
(13) 地域の中でだれもがいきいきと活動している	1	2	3	4	5
(14) 学校と家庭、地域が連携し、地域ぐるみで子ども達を育てている	1	2	3	4	5

⑦各地域で人やモノや情報が活発に集まり交流できる暮らし					
(15) 地域住民により、環境や農林漁業体験等の研修や体験を通じて外の人を受け入れ、多様な交流が出来ている	1	2	3	4	5
⑧水俣らしい中心部にみんなが集う暮らし					
(16) 中心部で賑わいと元気を感ずることができる	1	2	3	4	5
(17) 水俣川やエコパーク水俣に人が集まり楽しんでいる	1	2	3	4	5
(18) 水俣駅周辺の整備が進み、憩える空間がある	1	2	3	4	5

### 3. 環境都市で働く

⑨様々な人が関わって一次産業を守っていく					
(19) 余暇、楽しみとして農林漁業への関わりがある(市民農園等)	1	2	3	4	5
(20) 一次産業の環境が守られている	1	2	3	4	5
⑩中心部をはじめ、地域に新しい仕事を多様に創っていく					
(21) 地域で働き、地域で暮らす人が増える	1	2	3	4	5
(22) 若い人が水俣に残るための、働く場がある	1	2	3	4	5
⑪環境都市水俣としてエコタウンの展開をがんばっていく					
(23) 環境産業により、新しく就業機会が創出されている	1	2	3	4	5
(24) 国際的な環境都市として、多くの人が集まり他国と交流している	1	2	3	4	5

### 4. やさしく動く

⑫歩いたり、自転車に乗りたくなる暮らし					
(25) 歩いたり、自転車に乗るために道路や沿道環境の整備が進んでいる	1	2	3	4	5
(26) 中心部や市街地で、便利に歩いたり自転車に乗れる	1	2	3	4	5
(27) ゆっくり歩いて気持ちが良い歩行環境がある	1	2	3	4	5
⑬優しくかつ美しい交通環境のある暮らし					
(28) 子どもからお年寄りまで、誰もが利用できる交通環境がある	1	2	3	4	5
(29) きれいな道が整備され、交通手段や案内標識が充実している	1	2	3	4	5
⑭新幹線新水俣駅を水俣の新しい顔に					
(30) 新水俣駅で外の人を迎え、地域の人と交流することができる	1	2	3	4	5
(31) 肥薩おれんじ鉄道を活用している	1	2	3	4	5
⑮新しい交通としてのコミュニティバスのある暮らし					
(32) コミュニティバス(みなくるバス)や乗合タクシーが気軽に使える	1	2	3	4	5

### 5. 風土を食べる

⑯安心して地域の食材を食べることが出来る暮らし					
(33) 地産地消の仕組みがある	1	2	3	4	5

### 3. 日常生活についてお尋ねします。

問8 あなたの日常生活の中で、以下のA～Fの各生活行動について、それぞれの「①利用頻度」、②「最も利用する施設」、③「移動手段（②までの主な手段）」を教えてください。  
①で「カ」と回答した生活行動については、②③の回答は不要です。

[A～Fの各項目の①②③それぞれに記入]

生活行動	回答欄		
	①利用頻度	②最も利用する施設	③移動手段
記入例	ア	市内・市外 ( ●●スーパー●●店 )	4
A) 生鮮食品や日常生活品の買い物		市内・市外 ( )	
B) 病院・診療所などの医療施設		市内・市外 ( )	
C) 外食		市内・市外 ( )	
D) 家具・家電などの買い回り品		市内・市外 ( )	
E) 映画・コンサートなどの娯楽		市内・市外 ( )	
F) スポーツや屋外レクリエーションなどの活動		市内・市外 ( )	

#### 「①利用頻度」の選択肢

ア. ほとんど毎日	イ. 1週間に数回	ウ. 1ヶ月に数回
エ. 数ヶ月に1回	オ. 年に数回	カ. 全く利用しない

#### 「③移動手段（②までの主な手段）」の選択肢

1. 車（自分で運転）	2. 車（送迎）	3. 徒歩のみ
4. 自転車	5. 原付・バイク	6. 鉄道
7. バス	8. 乗合タクシー	9. タクシー
10. その他（回答欄に交通手段をご記入下さい）		

問9 通勤・通学についてお聞きします。

(1) 通勤・通学の場所はどこですか。[1つに○印]

市内	1. 水俣市（ 記入例：「1区」「2区」などの行政区、または「陣内」「桜井町」などの住所					
市外	2. 出水市	3. 伊佐市	4. 芦北町	5. 津奈木町	6. 八代市	7. 熊本市
	8. その他の市町村（ 県 市町村）					
9. 就業・就学していない ⇒ 問10へお進み下さい						

(2) 主な移動手段は何ですか。[あてはまるものに○印]

1. 車（自分で運転）		2. 車（送迎）	3. 徒歩のみ
4. 自転車	5. 原付・バイク	6. 鉄道	7. バス
8. 乗合タクシー	9. タクシー	10. その他（ ）	

問 10 「①自宅から徒歩圏内」、「②地域の拠点となる場所（下記※印参照）」、「③市の中心部（肥薩おれんじ鉄道水俣駅～水俣市役所の周辺）」にどんな施設があれば良いと思いますか。①～③それぞれで、1～15の施設名の中から3つまで選び、○を付けてください。

[①～③それぞれ3つまで○印]

施設名	例	①自宅から 徒歩圏内 (3つまで○)	②地域の拠点 となる場所※ (3つまで○)	③市の中心部 (3つまで○)
1. 食料品・飲料・日常生活品等の店舗	○			
2. 買い回り品（衣料品や家具・家電、趣味品など）の店舗				
3. コンビニエンスストア	○			
4. 大規模病院				
5. 医院・診療所				
6. 保育園・幼稚園・児童館等				
7. 公民館（集会所）等				
8. 高齢者福祉施設、 障がい者福祉施設				
9. 郵便局や銀行				
10. 図書館				
11. 公共交通手段 (鉄道駅やバス停等)	○			
12. 身近に利用できる公園や広場				
13. 窓口機能のある行政施設				
14. 特になし				
15. その他 ※具体的にご記入ください				

※地域の拠点となる場所（ご自宅の近くにある下記の施設周辺をイメージしてお答え下さい）  
市役所、もやい館、文化会館、水俣駅、エコパーク、道の駅、南部館、おれんじ館、  
新水俣駅、水俣アカデミア、湯の鶴温泉保健センターほたるの湯、  
東部センター葛彩館、たから館、愛林館

## 4. 将来(おおむね 20 年後)の水俣市全体のことについてお尋ねします。

問 11 将来、水俣市をどんなまちにしたいと思えますか。[3 つに○印]

1. 住環境の優れたまち	2. 農林漁業の盛んなまち
3. 商業の盛んなまち	4. 工業の盛んなまち
5. 観光や交流のまち	6. 防災性に優れた安全に暮らせるまち
7. 高齢者などが住みやすい福祉、医療が充実したまち	8. 自然や緑が豊かなまち
9. 歴史や伝統のあるまち	10. 教育文化の優れたまち
11. 交通の便がよいまち	12. スポーツの盛んなまち
13. 環境に配慮したまち	14. 地域活動が活発なまち
15. その他 ( )	

問 12 次の①～⑨について、今後、特に重要だと思うものはどれですか。

①住宅地について [2 つに○印]

1. コンパクトでまとまりのある住宅地（まちなか）の形成
2. 既存の市街地と連携した新しい住宅地の創出
3. 既存の集落と調和した新しい住宅地の創出
4. 分散化する集落の集合化など、まとまりのある集落の形成
5. 老朽化した住宅の建て替えや空き家への住み替え促進、既存住宅地の改善
6. 今のままでよい（新たな対応は必要ない）
7. その他 ( )

②市中心部の商業地について [1 つに○印]

1. 既存商店街の活性化	2. 業務機能（働く場）の充実
3. 歩行空間の充実	4. 休憩の場（ベンチ等）の整備
5. 駐車場の整備・充実	6. 循環バス等による交通利便性向上
7. 魅力的な街並みづくり	
8. 今のままでよい（新たな対応は必要ない）	
9. その他 ( )	

③産業・工業地について [1 つに○印]

1. エコタウンの機能の充実	2. 新たな工業地の整備
3. 住宅と工場の混在の解消	4. 工場敷地内の緑化の推進
5. 建物の美観や公害防止など周辺環境に配慮した工業地の形成	
6. 今のままでよい（新たな対応は必要ない）	
7. その他 ( )	

④農地の保全・活用について [1 つに○印]

1. 積極的に保全し、少なくとも現状面積を維持	
2. 地域活性化のための開発を優先（農地の減少はやむをえない）	
3. 新たな農地の創出	4. 観光農園等として多角的に利用
5. 今のままでよい（新たな対応は必要ない）	
6. その他（ ）	

⑤道路・交通について [2 つに○印]

1. 周辺都市を結ぶ既存の幹線道路（国道 3 号・国道 268 号）の機能充実	
2. 市中心部と周辺集落を結ぶ主要な道路の機能充実	
3. 市街地・集落内の主要な生活道路における狭い道路の拡幅や行き止まりの解消等	
4. 中心市街地内での安全で円滑な歩行者・自転車利用のための改善	
5. 自動車利用の低減を目指した公共交通機関及び自転車の利用促進	
6. 市中心部と周辺集落をつなぐ交通サービスの向上	
7. 今のままでよい（新たな対応は必要ない）	
8. その他（ ）	

⑥公園・緑地等について [1 つに○印]

1. エコパーク水俣を健康づくり・交流の拠点として機能を充実する	
2. 身近に利用できる公園・広場を新たに整備する	
3. 身近な公園を住民が自主的に管理し、有効活用する	
4. 既存の公園の機能を充実する	5. 既存の公園を適切に維持管理する
6. 今のままでよい（新たな対応は必要ない）	
7. その他（ ）	

⑦風景や景観について [1 つに○印]

1. 水俣市の特徴である山・川・海などの自然環境を保全する	
2. 産業と暮らしが一体となった集落景観を保全する	
3. 住宅地内の緑化を推進する	4. 住宅地の街並みについてのルールをつくる
5. 中心市街地にまちの顔となる景観をつくる	
6. 今のままでよい（新たな対応は必要ない）	
7. その他（ ）	

次のページで  
最後だよ！



⑧防災まちづくりについて [1 つに○印]

1. 建物の耐震化や不燃化（燃えにくい建物にする）を進める
2. 防災マップや避難マニュアルなどの情報提供を図る
3. 地域防災活動を行う
4. 土砂くずれや洪水などの災害対策を行う
5. 安全な場所へ要配慮者施設（高齢者福祉施設等）や居住を誘導する
6. その他（ ）

⑨高齢社会への対応について [1 つに○印]

1. 高齢者福祉施設の充実	2. 保健・医療施設の充実
3. 道路の歩道設置、段差の解消	4. 高齢者や障害者にやさしい住宅づくり
5. 生きがいの場、健康づくりの場の充実	6. 近居や多世帯住宅の支援
7. その他（ ）	

問 13 水俣市全体の活性化に向けて、重点的に活用したり、整備すべき場所・資源は何だ  
とお考えになりますか。[3 つまで○印]

1. エコパーク水俣（道の駅みなまた、きらら館、水俣病資料館等）	
2. 新水俣駅（新幹線・肥薩おれんじ鉄道）やその周辺	
3. 水俣駅（肥薩おれんじ鉄道）やその周辺	4. 水俣市役所周辺
5. 水俣インターチェンジ周辺	6. 袋インターチェンジ（仮称）周辺
7. 産業団地がある臨海部	8. エムズシティ周辺
9. 水光社周辺	10. 旧国道 3 号（水俣駅前通り）の商店街
11. 浜町付近の商業ゾーン（熊本中央信用金庫水俣支店～市立図書館周辺）	
12. 温泉資源（湯の鶴・湯の児）	13. 中山間地の集落
14. 市域の 7 割以上を占める森林地域など、豊かな自然環境	
15. 特に活用すべき場所・資源はない	
16. その他（ ）	

問 14 水俣市のまちづくりに対する思いやご意見などがありましたら、ご記入ください。




ご協力ありがとうございました。同封の返信用封筒に入れてご返送ください。